

下山 地域カルテ

2022年 4月版

下山 地域会議・下山 支所

この地域について簡単にまとめると

■「これまで15年」と「これから15年」の人口推移

①人口	おおむね これまでの 15年間で (2005年→ 2020年)	0.8 倍に減少	→ おおむね これからの 15年間で (2020年→ 2035年)	0.8 倍に減少
②子ども		0.4 倍に減少		0.7 倍に減少
③若い世代(生産年齢)		0.7 倍に減少		0.6 倍に減少
④高齢者		1.1 倍に増加		1.1 倍に増加
⑤後期高齢者		1.1 倍に増加		1.2 倍に増加
⑥前期高齢者		1.1 倍に増加		1.1 倍に増加
⑦85歳以上		2.2 倍に増加		0.7 倍に減少
⑧③と⑥の負担		2.4 倍に増加		1.0 倍で変化なし
		2005年	2020年	2035年
⑦85歳以上	100人に	3人	8人	7人
⑧世帯あたり人口	1世帯に	3.41人	2.74人	2.48人
⑨18歳未満同居世帯		38軒	17軒	13軒
⑩高齢者のみ世帯	100軒に	19軒	27軒	40軒
⑪三世代同居世帯		23軒	13軒	9軒

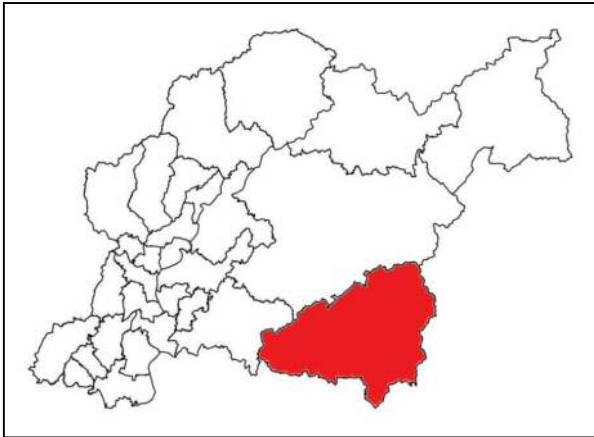
目次

この地域について簡単にまとめると	1
概要	3
人口推移等	4
健康福祉	8
安全安心（防犯・交通安全・防災）	8
地域住民のまちに対する意識	9
地域住民のまちづくりへの参加	10
地域自治システムの運用状況	13

地域カルテとは

- ・地域の特徴を中学校区ごとにまとめたもので、地域住民（地域会議）と事務局（各支所）が共働で作成し、毎年度更新を行っています。
- ・このカルテでは、地域が
 - 「①今どういった状況（概況）なのか」
 - 「②将来どのようになるのか（※人口についてのみ）」
 - 「③地域の自治（自分たちでまちづくりを行うこと）に対する意識」を把握することができますので、地域課題の発見にぜひご活用ください。

概要



下山地域は、豊田市南東部に位置し、南部に岡崎市と新城市、北東部に設楽町と隣接している。面積の8割を森林が占めており、広大な自然を有している。

地域内には7つの自治区があり、公共施設が集中して設置されている大沼自治区やダム湖100選に選ばれ、WRCのSSとしても活用されている三河湖などの観光資源を有する羽布自治区など、自治区ごとに特色が大きく異なる。

(令和4年4月1日現在)

面積	114.18 km ²	(市比 12.4%)	[市 918.32 km ²]
人口密度	37 人/km ²	(市比 8.0%)	[市 455 人/km ²]
人口	4,180 人	(市比 1.0%)	[市 418,284 人]
	男性 2,073 人	(市比 1.0%)	[市 217,427 人]
	女性 2,107 人	(市比 1.0%)	[市 200,857 人]
うち外国人人口	75 人	(市比 0.4%)	[市 17,399 人]
世帯数	1,665 世帯	(市比 0.9%)	[市 183,262 世帯]
平均年齢	52.71 歳	(市比 8.4歳)	[市 44.36 歳]

■都市基盤

主要道路	公共交通
国道3路線(301号、420号、473号)があるほか、主要地方道1路線、一般県道7路線などがある。	とよたおいでんバス(下山・豊田線)・名鉄バス(大沼線)・下山地域バス(しもやまバス)・足助地域バス(あいま〜る)

公共施設	医療機関
大学(0)、高校(0)、中学校(1)、小学校(3)、こども園等(2)、交番・駐在所(3)、消防署等(1)	病院(0)：- 診療(1)：高橋医院 歯科(1)：荻野歯科医院
下山交流館、下山保健福祉センターまどいの丘、下山基幹集落センター、下山憩の家、香恋の館、手づくり工房 山遊里、三河湖観光センター、昆虫の森、下山西部プール、下山トレーニングセンター、下山運動場、総合射撃場(県)、三河湖園地、羽布ダム	

■地域資源

観光資源
三河湖、三河湖園地、羽布ダム、三河高原、保殿の七滝、根池、野原川、香恋の館、手づくり工房 山遊里、下山パークパーク、妙楽寺
特産品
五平餅、しし鍋、へぼ料理、鮎・鱒・アマゴ料理、米(ミネアサヒ)、茶、しいたけ、手づくりこんにゃく、シクラメン・シンピジウム
イベント
三河湖ウォークラリー(6月)、香恋の里夏まつり(8月)、三河高原アドベンチャー(10月、11月)、三河湖マラソン(3月)

人口推移等

	2000年		2005年		2010年		2015年	
計	5,349		5,235		4,976		4,475	
男女	2,678	2,671	2,612	2,623	2,454	2,522	2,203	2,272
2020年比 (%)	137	132	133	130	125	125	113	112
0-14歳	1,165		854		617		447	
男女	619	546	450	404	313	304	241	206
15-64歳	3,039		3,154		3,135		2,782	
男女	1,553	1,486	1,626	1,528	1,623	1,512	1,418	1,364
高齢者数	1,145		1,227		1,224		1,246	
率 (人口比)	21.4%		23.4%		24.6%		27.8%	
後期高齢者数	446		631		738		743	
男女	183	263	260	371	299	439	293	450
率 (同)	8.3%		12.1%		14.8%		16.6%	
65-74歳	699		596		486		503	
男女	323	376	276	320	219	267	251	252
率 (同)	13.1%		11.4%		9.8%		11.2%	
85歳以上	94		135		174		265	
男女	27	67	48	87	58	116	93	172
2020年比 (%)	23	36	42	46	50	62	81	91
率 (同)	1.8%		2.6%		3.5%		5.9%	
総世帯数	1,506		1,535		1,547		1,503	
一般世帯数	1,505		1,533		1,547		1,502	
世帯当たり人数	3.55		3.41		3.22		2.98	
6歳未満同居	220		154		134		93	
18歳未満同居	670		587		455		311	
率 (全世帯比)	44.5%		38.3%		29.4%		20.7%	
65歳以上単身	83		108		108		191	
65歳以上夫婦	169		184		161		188	
高齢者のみ世帯	252		292		269		379	
率 (同)	16.7%		19.0%		17.4%		25.2%	
三世代同居	394		354		326		244	
三世代同居率	26.2%		23.1%		21.1%		16.2%	
75歳以上 要介護3以上					58		74	
75歳以上 要介護1-2					65		70	
75歳以上 要支援1-2					27		42	

◎ 2020年を「100人の村」に換算すると・・・

	2000	2010	2020	2030 (推計)	2040 (推計)
総数	134	125	100	85	69
0-14歳	29	16	10	8	6
15-64歳	76	79	57	39	27
65歳以上	29	31	34	38	35
地域活動の ボリュームゾーン					
65-74歳(A)	18	12	16	19	13
75歳以上	11	19	17	19	22
何らかのお手伝い が必要な年齢層					
85歳以上(B)	2	4	8	5	7
何人で1人の お手伝いをするか					
(A) ÷ (B)	9	3	2	4	2

出典：国勢調査を基にコーホート変化率法を用いて推計

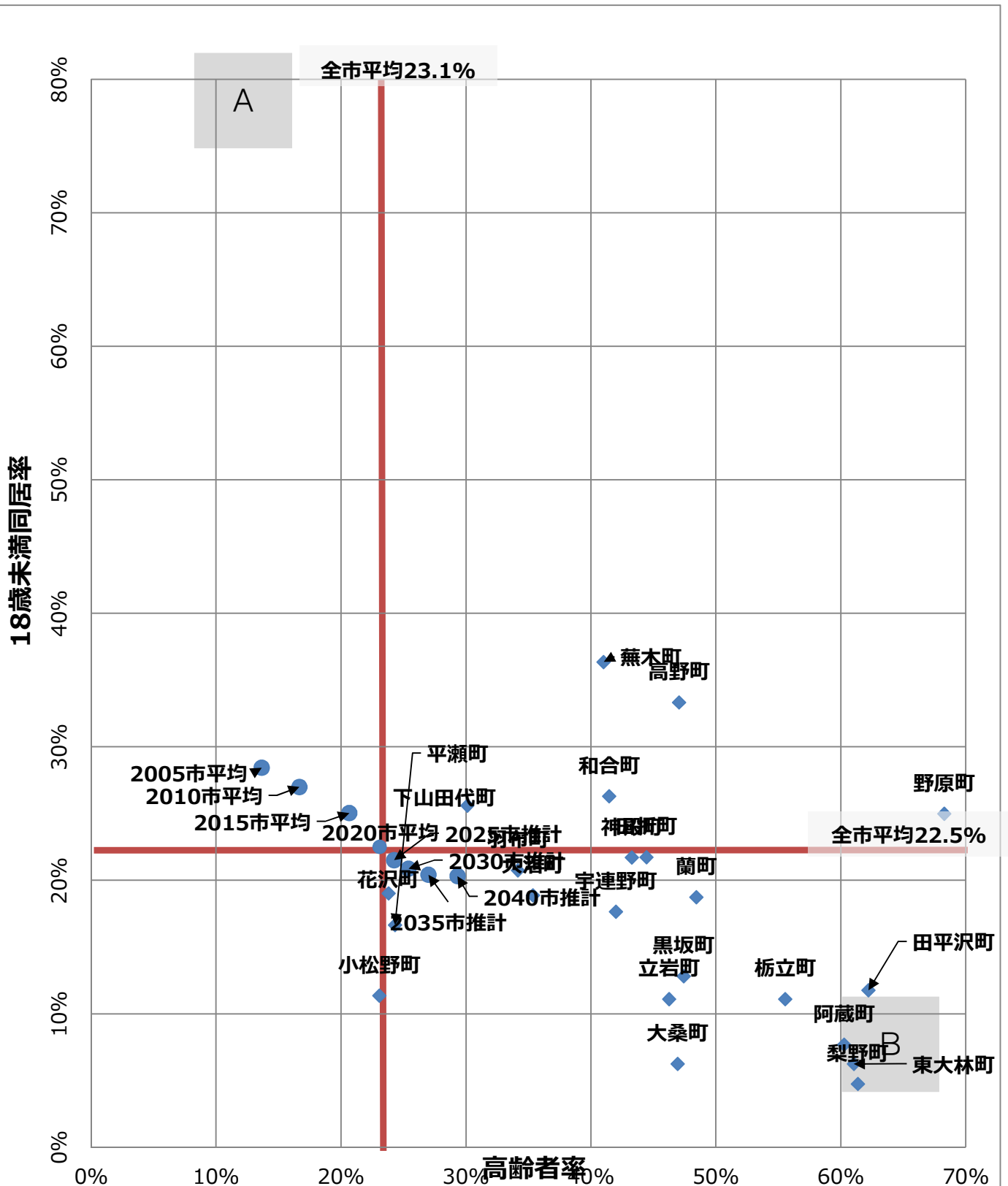
2020年		2025年（推計）		2030年（推計）		2035年（推計）		2040年（推計）	
3,979		3,666		3,371		3,073		2,753	
1,958	2,021	1,799	1,866	1,650	1,721	1,494	1,579	1,322	1,431
100	100	92	92	84	85	76	78	67	71
379		335		306		282		255	
188	191	167	168	153	152	141	140	128	128
2,267		1,945		1,553		1,297		1,091	
1,138	1,129	968	976	770	783	656	641	556	536
1,333		1,386		1,512		1,494		1,406	
33.5%		37.8%		44.9%		48.6%		51.1%	
677		668		741		799		890	
270	407	288	380	346	396	371	427	402	488
17.0%		18.2%		22.0%		26.0%		29.0%	
656		718		771		695		516	
362	294	376	342	380	390	325	370	237	279
16.5%		19.6%		22.9%		22.6%		18.7%	
303		245		211		222		264	
115	188	86	159	69	142	88	134	112	152
100	100	74	85	60	75	77	71	98	81
7.6%		6.7%		6.3%		7.2%		8.6%	
1,457		1,514		1,425		1,320		1,334	
1,457		1,404		1,337		1,245		1,131	
2.74		2.62		2.54		2.48		2.45	
87		67		62		58		54	
251		208		185		168		151	
17.2%		14.8%		13.9%		13.5%		13.4%	
154		248		284		290		279	
246		196		213		212		199	
400		443		497		502		478	
27.5%		31.6%		37.2%		40.3%		42.3%	
188		153		127		108		92	
12.9%		10.9%		9.5%		8.7%		8.1%	
67	61	60							
82	74	73							
61	55	55							

◎ 2020予測と実測の比較

	2015 （実測）	2020 （2015予測）	2020 （実測）	2015 ⇒2020予測	2015 ⇒2020実測	予測よりも・・・
総数	4,475	4,161	3,979	-314	-496	悪化
0-14歳	447	379	379	-68	-68	改善
15-64歳	2,782	2,478	2,267	-304	-515	悪化
65歳以上	1,246	1,304	1,333	58	87	
65-74歳	503	635	656	132	153	
75歳以上	743	669	677	-74	-66	
85歳以上	265	285	303	20	38	

■ 18歳未満同居率／高齢化

出典：最新年度国勢調査（小地域集計） ※市推計は地域支援課作成



A・・・子ども・子育て支援活動が重要な地域
 B・・・健康づくり・くらしを支える活動が重要な地域

■住居

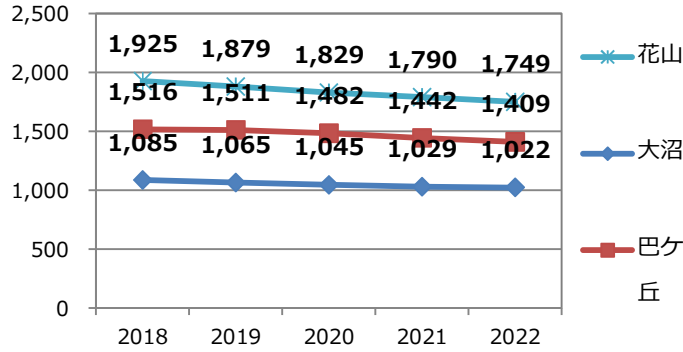
出典：最新年度国勢調査

一般世帯数	1,457 世帯 (100.0%)		
持ち家	1,398 世帯 (96.0%)	給与住宅	12 世帯 (0.8%)
公営等の借家	4 世帯 (0.3%)	間借り	7 世帯 (0.5%)
民営の借家	18 世帯 (1.2%)	住宅以外	18 世帯 (1.2%)

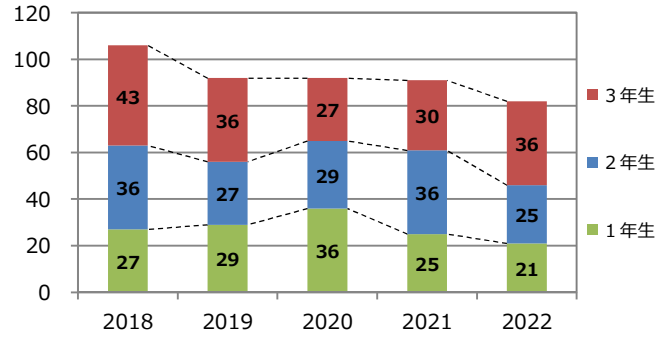
■学校区別データ

出典：住民基本台帳（各年4.1時点）、学校基本調査等（各年5.1時点）

小学校区別人口

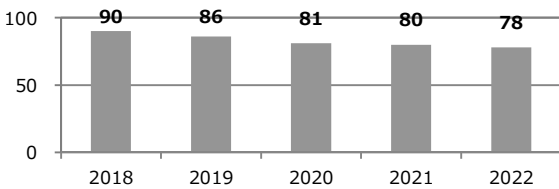


中学校生徒数

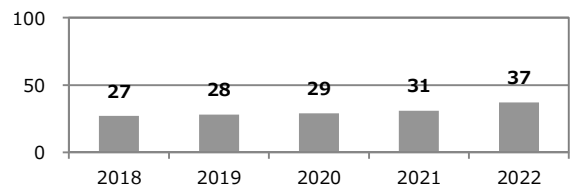


小学校児童数（単位：人）

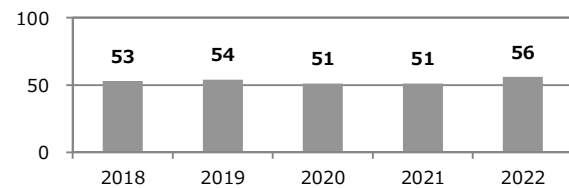
①花山小学校区



②大沼小学校区



③巴ヶ丘小学校区



④小学校区

⑤小学校区

⑥小学校区

⑦小学校区

⑧小学校区

⑨小学校区

⑩小学校区

健康福祉

健康・福祉

出典：地域健康カルテ

		2021		2020		2019		
介護保険認定者		290 人	[市 15,533 人]	304 人		277 人		
		20 %	[市 15.5 %]	21.2 %		19.5 %		
		2019		2018		2017		
市国民健康保険特定健康検査 (対象40〜76歳)	BMI (25以上)	男性	28.6 %	[市 27.0 %]	31.3 %		29.0 %	
		女性	22.3 %	[市 21.2 %]	22.4 %		24.4 %	
	HbA1c ※糖尿病の検査項目 (5.6%以上)	男性	66.2 %	[市 68.4 %]	72.2 %		66.7 %	
		女性	68.6 %	[市 68.4 %]	73.0 %		69.3 %	
	LDLコレステロール (120mg/dl以上)	男性	44.8 %	[市 47.8 %]	47.9 %		44.2 %	
		女性	56.0 %	[市 56.9 %]	57.5 %		59.7 %	
	収縮期血圧 (130mmHg以上)	男性	48.7 %	[市 48.0 %]	41.7 %		45.7 %	
		女性	36.0 %	[市 43.6 %]	39.1 %		39.2 %	
			男性 (2019年)		女性 (2019年)			
	喫煙者		31.8 %	[市 20.5 %]	5.1 %	[市 3.4 %]		
	20歳から10kg以上の体重増加		37.0 %	[市 42.6 %]	28.0 %	[市 25.6 %]		
	運動習慣なし		66.2 %	[市 49.3 %]	70.3 %	[市 55.0 %]		
	身体活動なし		44.2 %	[市 46.1 %]	54.9 %	[市 47.6 %]		
	夕食後の間食		20.3 %	[市 13.4 %]	25.0 %	[市 16.5 %]		
朝食欠食		9.1 %	[市 6.4 %]	4.6 %	[市 4.2 %]			
飲酒習慣		51.9 %	[市 42.4 %]	9.1 %	[市 8.2 %]			
生活習慣の改善意思なし		56.5 %	[市 44.1 %]	47.4 %	[市 41.1 %]			

安全安心 (防犯・交通安全・防災)

防犯

出典：愛知県警察本部提供データ

身近な犯罪の認知件数	2021	5 件 (ワースト 20 位) [市 523 件]			
		① 侵入盗 4 件	② 自動車盗 1 件	③ 0 件	0 件
	2020	3 件 (ワースト 23 位) [市 513 件]			
		① 侵入盗 1 件	② 部品ねらい 1 件	③ 車上ねらい 1 件	
2019	2 件 (ワースト 26 位) [市 837 件]				
	① 侵入盗 2 件	② 0 件	③ 0 件	0 件	

交通安全

出典：愛知県警察本部提供データ

交通事故発生件数	2021	3 件 (ワースト 27 位) [市 1,019 件]			
		人対車 0 件	車対車 3 件	その他 0 件	
	2020	4 件 (ワースト 27 位) [市 1,093 件]			
		人対車 0 件	車対車 3 件	その他 1 件	
	2019	7 件 (ワースト 26 位) [市 1,435 件]			
		人対車 0 件	車対車 6 件	その他 1 件	

防災

出典：福祉総合相談課、防災対策課所有データ

避難行動要支援者名簿	対象者数 146 人 (同意者数 127 人 同意率 87 %)	[市 8,223 人 (6,589 人 / 80.1 %)]
-------------------	-------------------------------------	-----------------------------------

地震被害予測

※1 過去地震最大モデル (冬夕方発災)

※3 「*」は0.1%未満

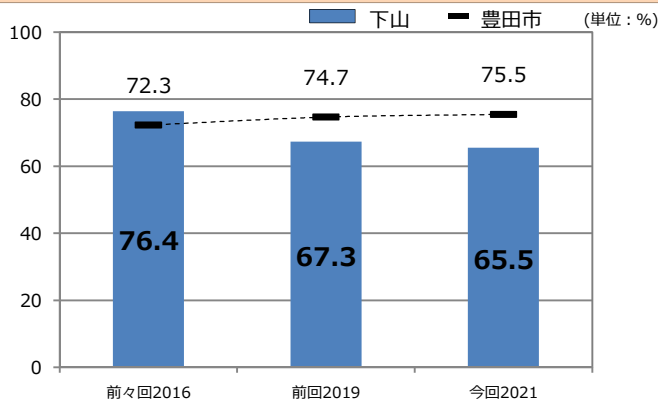
※2 四捨五入の関係で合計値が合わない場合がある

震度	面	積	率		建物被害	全壊・焼失		
						棟	[市]	
7			0.0 %	[市 0.0 %]		14 棟	[市 677 棟]	
6強			0.0 %	[市 * %]		4 棟	[市 502 棟]	
6弱			3.8 %	[市 23.2 %]		0 棟	[市 25 棟]	
5強			96.2 %	[市 76.8 %]		10 棟	[市 108 棟]	
5弱以下			0.0 %	[市 0.0 %]		0 棟	[市 41 棟]	
人的被害	死者数	1 人	[市 27 人]			半壊	88 棟	[市 4,813 棟]
	重傷者数	1 人	[市 66 人]			揺れ	64 棟	[市 4,405 棟]
	軽症者数	9 人	[市 492 人]			液状化	0 棟	[市 155 棟]
避難者数 (1週間後)		553 人	[市 47,345 人]			急傾斜地	23 棟	[市 253 棟]

地域住民のまちに対する意識

豊田市の住みよさ満足度

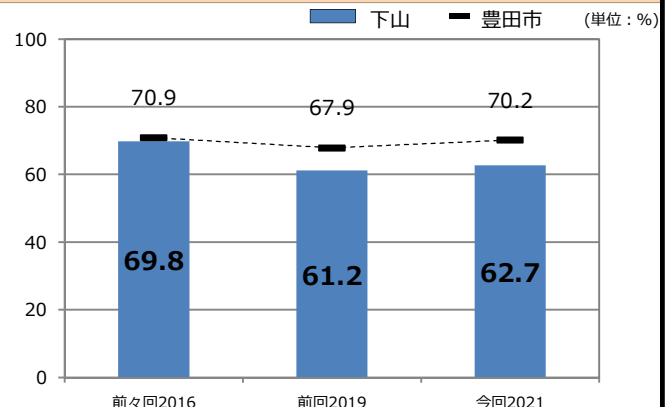
出展：市民意識調査



※選択肢「住みよい」「どちらかといえば住みよい」の合計

今住んでいるところへの定住意識

出展：市民意識調査



※選択肢「今のところに住みたい」

市の施策満足度 (地域の満足度が高い順)

出典：市民意識調査

満足度	第1位		第2位		第3位	
18・19及び20歳代	公共施設の適切な維持・管理	4.60	生活排水の適正処理	4.40	防災対策の充実	4.33
30歳代	子育て支援の充実	5.67	企業活動の活性化	5.38	学校教育の充実	5.00
40歳代	子育て支援の充実	4.15	水辺環境等の水資源の確保	3.33	企業活動の活性化	3.31
50歳代	企業活動の活性化	5.00	地産地消の推進	4.63	水辺環境等の水資源の確保	4.63
60歳代	企業活動の活性化	4.65	水辺環境等の水資源の確保	4.36	消防・救急体制の充実	4.30
70歳代以上	水辺環境等の水資源の確保	5.00	消防・救急体制の充実	4.88	学校教育の充実	4.81
地区内全年代	企業活動の活性化	4.68	水辺環境等の水資源の確保	4.47	地産地消の推進	4.34
(参考) 全市	企業活動の活性化	5.33	医療提供体制の充実	4.91	消防・救急体制の充実	4.82

※満足度を1～7の7段階で評価した平均値

地域課題 (地域の課題認識が高い順)

出典：地域自治システム評価アンケート (地域支援課)

課題度	第1位		第2位		第3位	
20歳代	買い物の不便の解消	4.88	公共交通機関の充実	4.63	高齢者の生きがいづくりの場などの充実	4.57
30歳代	買い物の不便の解消	4.69	近所での働き口の創出	4.55	医療の充実	4.50
40歳代	医療の充実	4.73	防災対策の充実	4.70	鳥獣害対策の強化	4.67
50歳代	医療の充実	4.83	防災対策の充実	4.67	高齢者の生きがいづくりの場などの充実	4.58
60歳代	買い物の不便の解消	4.59	医療の充実	4.53	若年層の定住促進策の拡充	4.29
70歳代以上	医療の充実	4.11	住民同士の交流の場や機会の拡充	4.11	子育ての支援の充実	4.07
地区内全年代	医療の充実	4.48	買い物の不便の解消	4.27	公共交通機関の充実	4.23
(参考) 全市	交通安全対策の推進	4.28	医療の充実	4.26	防災対策の充実	4.21

※必要性を1～5の5段階で評価した平均値

地域住民のまちづくりへの参加

■自治区やNPO等の活動状況

出典：地域支援課所有データ等

自治区位置図

- 中学校区境界
- 自治区境界(参考)

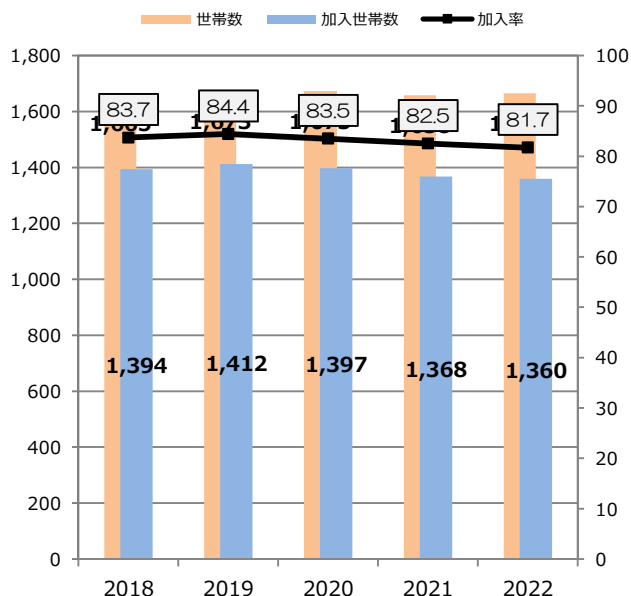


自治区加入率

加入率	81.7	%	加入世帯数	1,360	世帯
[市]	79.1	%]	住基世帯	1,665	世帯

自治区加入率推移

(単位：世帯、%)



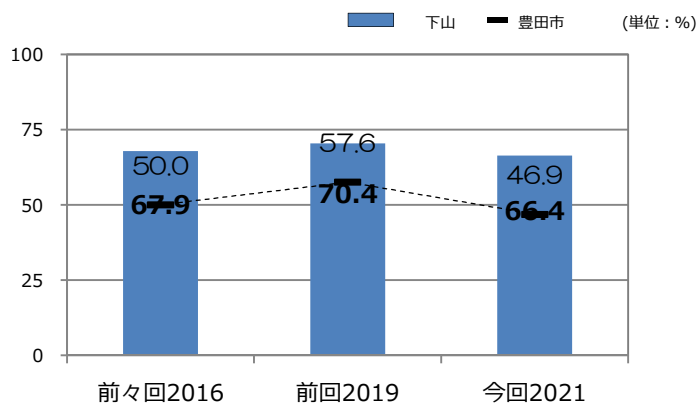
自治区一覧

自治区名	世帯数	組数	回覧数
阿蔵	68	4	12
大沼	349	5	44
三巴	63	2	13
田平沢	93	5	18
花山	565	6	65
羽布	98	3	15
和合	124	3	16
合計	1,360	28	183

※世帯数は自治区から報告されたものであり隣接した中学校区の一部を含む場合あり

自治区・地域活動への参加

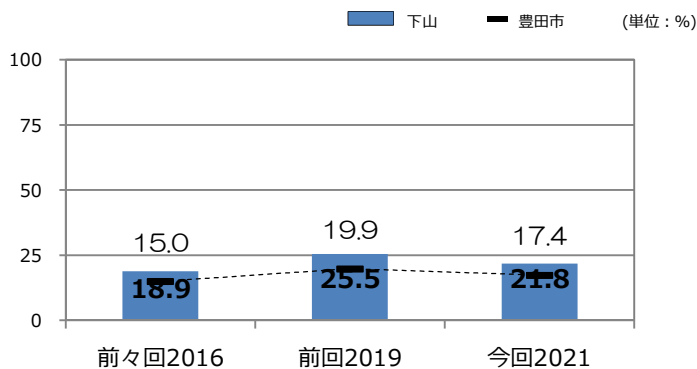
出典：市民意識調査



※「よく参加している」「ときどき参加している」の合計

NPO・ボランティア活動への参加

出典：市民意識調査



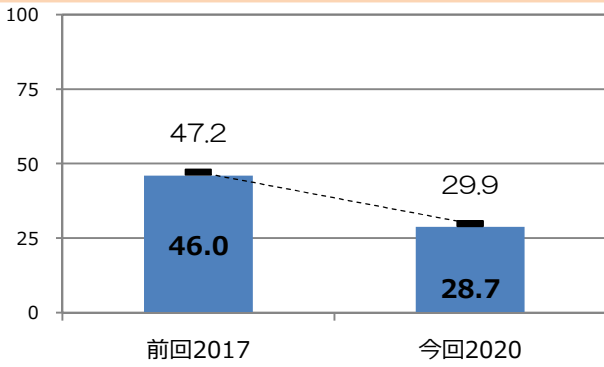
※「継続的に参加している」「ときどき参加している」の合計

NPO・ボランティア活動の状況									
健康	交流館自主グループ	- 団体	わくわく事業関連団体	1 団体	福祉	交流館自主グループ	- 団体	わくわく事業関連団体	- 団体
	スポーツ推進委員	5 名	ヘルスサポートリーダー	- 名		民生委員児童委員	12 名	お元気ですかボランティア	1 名
健康	高齢者クラブ	4 団体	その他団体	1 団体	福祉	ささえあいネット	98 団体	その他団体	7 団体
	活動例：【しもやまスポーツクラブ】 いつでも、だれでも、いつまでも、スポーツを楽しんでもらうため、できる限り多くスポーツの機会を提供しすることを目的とし、ソフトテニス教室やヨガ教室などを定期的で開催したり、グラウンドゴルフ大会や三河湖マラソンなどのイベントを開催したりしている。 コメント：子どもから高齢者まで様々な世代に対しスポーツに親しむ機会が提供されている。					活動例：【大沼ボランティアーズ】 地域内の課題の解決策の1つとして、ボランティア組織のしくみ構築、ボランティアスタッフの募集とボランティア活動を行っている。 コメント：市内でも希少なボランティア組織が数団体あり、地域自治活動が行われている。			
観光・産業	交流館自主グループ	- 団体	わくわく事業関連団体	2 団体	伝統・文化	交流館自主グループ	6 団体	わくわく事業関連団体	1 団体
	その他団体	6 団体	-	-		その他団体	4 団体	-	-
活動例：【三河湖共栄会】 三河湖周辺の観光促進を目的に組織された任意団体。『三河湖ウォーキング』の開催や、三河湖周辺の環境整備を年3回実施している。その他にも下山地域の名物『五平餅』の知名度向上のために、マスコットキャラクター『五平マン』を制作するなど、活動の幅は広い。 コメント：観光協会や三河湖共栄会などの団体により、下山地区の観光事業者が協力して観光振興に取り組んでいる。				活動例：【下山三河万歳保存会】 昭和52年に保存会が結成されるとともに、無形民俗文化財に指定された。地域の小学生に学校教育の一環として郷土芸能の指導をかつては行い、地域の人々に披露をしてきた。令和3年度には、市と共働で記録映像作成を行った。 コメント：豊田市無形文化財に指定されているものがいくつもあり、それぞれ団体が後世へ伝えるための活動が行われている。					
環境・景観	交流館自主グループ	- 団体	わくわく事業関連団体	10 団体	安全・安心	交流館自主グループ	- 団体	わくわく事業関連団体	- 団体
	その他団体	団体	-	-		自主防犯団体	8 団体	自主防災会	7 団体
活動例：【羽布林道整備隊】林業だけでなく生活や観光事業に必要な林道整備を地域住民が維持管理を行う。 【大沼支障木整備部会】大沼町内の道路沿い等の支障木を伐採することで、事故を防止し住みよい環境づくりを行う。 コメント：自治区だけでなく地区内に多くの環境整備を行う団体があり、住民自ら安全安心な地域づくりを推進している。				活動例：【下山自主防災会】 災害に備えた地域づくりとして、各自治区の自主防災会員とともに、災害時に情報の周知、早めの避難、早めの準備、隣近所の助け合いの出来る体制の構築を目指している。令和4年度には、通信が遮断された場合でも閲覧可能な独自の防災マップを作成した。 コメント：災害時における対応について、自主防災会や消防団を中心に、対応できるように自主的な活動が行われている。					
子どもの健全育成	交流館自主グループ	- 団体	わくわく事業関連団体	4 団体	自治振興	交流館自主グループ	2 団体	わくわく事業関連団体	- 団体
	主任児童委員	2 名	放課後児童クラブ	3 団体		その他団体	7 団体	-	-
活動例：【NPO法人下山わくわくファーム】 中山間地域の支援が必要な人々その他子どもに対して、地域内外とのつながりを作るため、動物とのふれあい事業や環境教育事業、自然の保安活動事業等を行い、地域社会の活性化と遊びを通じた情操教育への基礎を目指している。 コメント：行政だけでなく住民団体が自ら公園整備や交流イベントを行うなど、地域ぐるみで取り組みを行っている。				活動例：【下山地域まちづくり推進協議会】 下山地区のまちづくりに関係する団体が集まり、下山地区の将来を見据え、それぞれの団体の行動計画を定めた「しもやまスマイルプラン」を策定し、実施の推進を行っている。 コメント：各自治区にまちづくりを検討する組織が設置され、それぞれ設定した目標に向けた取り組みを行っている。					
その他1	【里楽暮住しもやま会】 平成23年、地域の活性化や定住促進を目的に結成。 情報バンクの活用に向けた物件所有者への登録勧奨や地域資源(空き家、空き地)の発掘に向けた住民意識の醸成、諸課題の相談先・支援制度などの情報発信、定住促進を担う人材の育成を行っている。 コメント：地域課題解決事業だけでなく、地元主体で定住や移住について検討がなされている。				その他2				
						コメント：			

■ 地域活動に対する地域住民の意識（自治力）

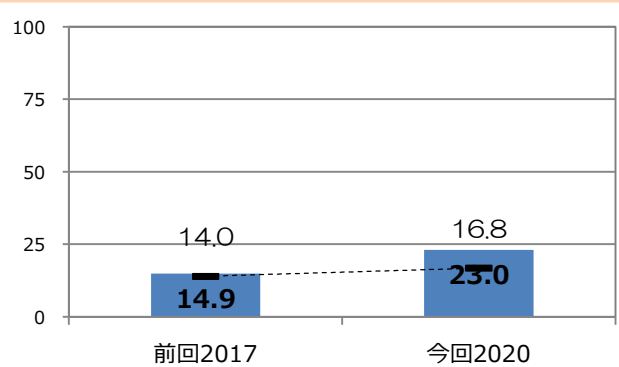
■ 下山 ■ 豊田市 (単位：%)

A. 住民参加型のまちづくりが進められていると思うか



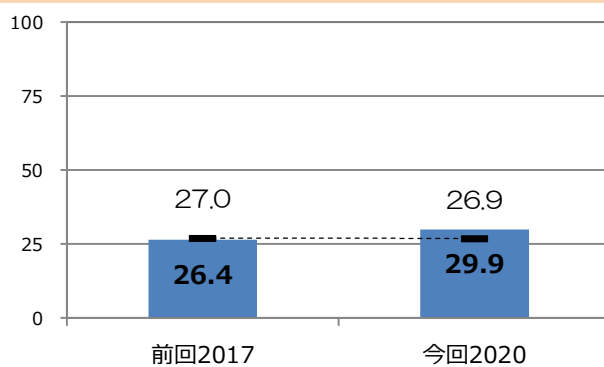
※「思う」「どちらかといえば思う」の合計

B. 地域会議が地域の意見を集約できていると思うか



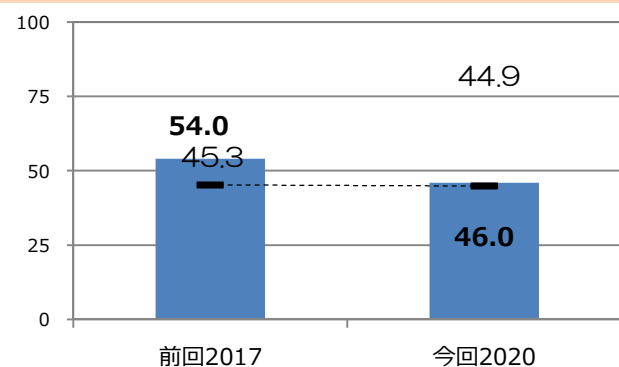
※「思う」「どちらかといえば思う」の合計

C. わくわく事業へ参加したいと思うか



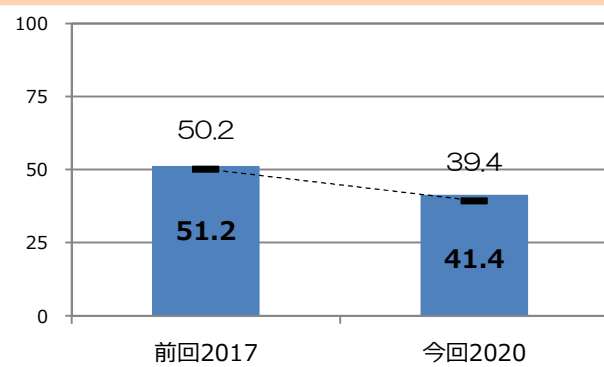
※「参加したい」「している」「きっかけがあれば参加したい」の合計

D. わくわく事業の活動が地域のためになっていると思うか



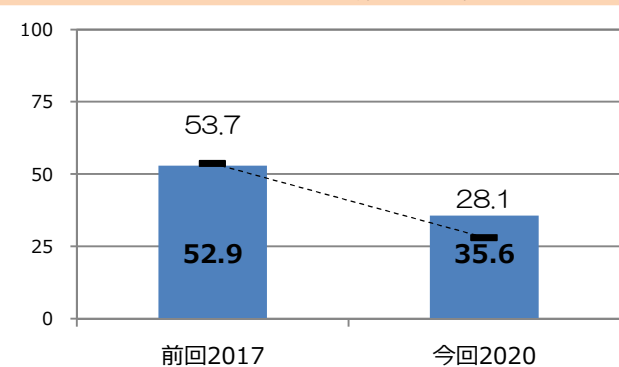
※「思う」「どちらかといえば思う」の合計

E. 地域課題解決事業の活動が地域のためになっていると思うか

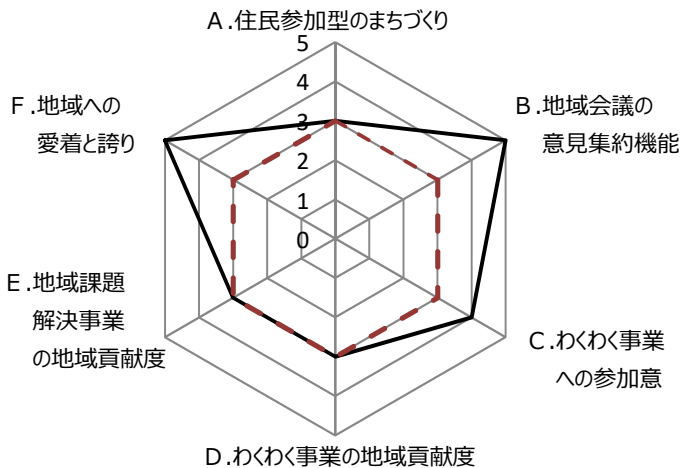


※「思う」「どちらかといえば思う」の合計（複数事業の平均値）

F. 地域の歴史・文化・まちづくりへの誇りや愛着の有無



※「持っている」「どちらかといえば持っている」の合計



— 下山 — 豊田市

採点基準

- 5 … 市平均の1.2倍以上
- 4 … 市平均の1.1倍以上～1.2倍未満
- 3 … 市平均の0.9倍以上～1.1倍未満
- 2 … 市平均の0.8倍以上～0.9倍未満
- 1 … 市平均の0.8倍未満

出展：地域自治システム評価アンケート

地域自治システム（地域会議・わくわく事業・地域課題解決事業）の運用状況

わくわく事業実績

出典：各支所保有データ（最新年度については当初交付決定状況）

事業分類	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022
①保健、医療、福祉の推進				1	2	1				
②地域の伝統、文化、郷土芸能又はスポーツの振興	1	1	3	2	3	2	2		1	2
③安心・安全な地域づくり	3	5	5	3	2		1	2	4	3
④地域の生活環境改善、景観づくり 自然環境保全	4	4	4	5	7	5	4	5	6	7
⑤子どもの健全育成				1	2	2	2	2	2	4
⑥地域の特性を生かした産業振興						1	1			
⑦地域づくりに有効な助言や提案を受けるための事業										1
⑧その他個性豊かな住みよい地域社会を構築するための事業						1	1	3	1	1
事業件数（件）	8	10	12	12	16	12	11	12	14	18
実績額（千円）	2,779	3,978	3,435	3,676	4,918	4,973	4,890	4,865	4,873	7,223

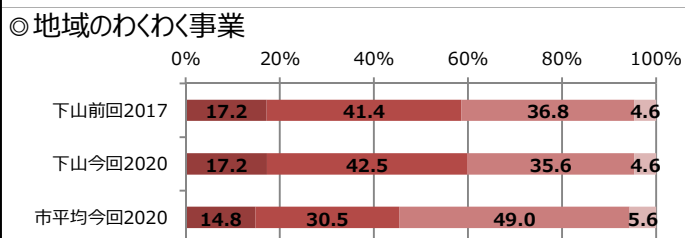
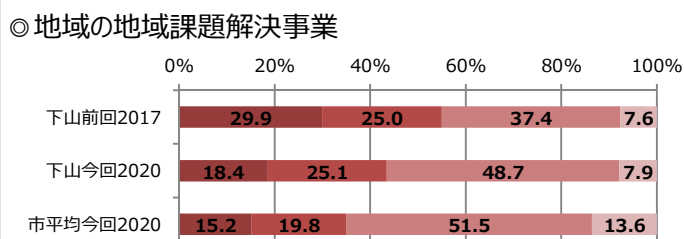
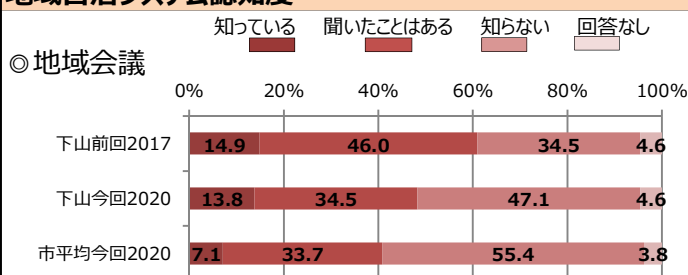
地域課題解決事業実績

出典：各支所保有データ（最新年度については当初予算）

事業名	事業分類	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022
しもやま住んでみりん定住促進事業	定住対策	221	32	234	130	1,056	906	707	957	706	2,802
文化を守り語り継ぐ香恋の里づくり事業	文化活動		22	2,328	1,503						
『香恋の里しもやま』スポーツ事業	観光交流				5,580	4,752	7,685	708			
『香恋の里しもやま』鯉恋物語事業	観光交流					106	1,736	1,166			
下山の親しむ木、遊べる森づくり事業	自治振興					384	3,513				
下山地区支障木伐採事業	交通安全						6,156	10,303	8,886	11,690	9,880
しもやまスマイルプラン推進事業	自治振興							5,588	3,960	486	1,000
しもやま観光戦略プラン推進事業	観光交流								5,882	3,815	11,866
暮らしの豊かさ推進事業	自治振興									1,679	2,772
管理費								136	94	36	745
実績額（千円）		221	54	2,562	7,213	6,298	19,996	18,608	19,779	18,412	29,065

地域自治システム認知度

出典：地域自治システム評価アンケート（地域支援課）



地域まちづくりビジョン

しもやまスマイルプラン推進事業（R3～R7）

下山 地域カルテ

2022 年 4 月版

発行： 下山 地域会議・ 下山 支所

問合せ： 下山 支所 （ 下山 地域会議事務局）

〔電話 0565-90-2111 〕

〔 Eメールhimoyama-shisho@city.toyota.aichi.jp〕